世界中どこでもすばやく現地の時刻を取得する 世界初のソーラー GPS ウオッチ

SEIKO ASTRON

世界で初めて地球上のあらゆる場所で現地時刻をすばやく取得できるソーラーGPSウォッチ「セイコー アストロン」が、9月下旬より発売開始される。
1969年にSEIKOが世界に先駆け発売した『クオーツ アストロン』*から更なる進化を遂げ、全世界のタイムゾーンに対応し、ボタン操作ひとつでいつでも正確な「時」を得ることが出来るようになった。
独自開発GPSモジュールにより自動的にいまいるタイムゾーンの現在時刻を表示する。また、小型・高精度・低消費電力のソーラーウオッチ向けGPSモジュールを開発したことにより、先進機能や利便性に加え、装着感や外観デザインの美しさまでも手に入れた。26万2500円。

Limited Edition2012

発売記念モデルとして、ブラックをベースに軽量素材ブライトチタンをケースとベルトに使用、ブラックダイヤルにピンクゴールドインデックスが特徴の特別仕様を2500本限定で9月下旬に発売する。裏蓋にはシリアルナンバーが刻印される。

ブライトチタンモデル

限定モデルと同様に、ケースとバンドにブライトチタンを採用したビジネスシーンに活躍するモデル。ベゼルは美しい光沢を放つセラミックス素材。ホワイトインデックスとゴールドインデックスを用意。共に19万9500円。硬質コーティングモデルは21万円で、ホワイトインデックスのみ。全て9月下旬発売。

ステンレススチールモデル

従来より約4倍の引き裂き強度を持ち耐久性に優れた強化シリコン製バンドをステンレススチールケースに合わせたスポーティなライン。爽やかなブルーインデックス(15万2250円)とホワイトインデックス(15万7500円)を用意。共に9月下旬発売。

*SEIKOはかつてSomeday all watches will be made this way(いつか全ての時計がこの方式でつくられるだろう)という宣言を手にクオーツ革命を推進した。今回登場した「セイコー アストロン」は、既存の概念を覆し、新たな時計のスタンダードを目指す。

SEIKO

グランドセイコーから機械式の限定モデル メカニカルGMT10周年記念モデルなど

1つ目は、より安定した精度を実現する毎時36,000振動のメカニカルムーブメントを搭載した限定モデル。今回のモデルは、スイス・クロノメーター優秀規格より厳格なグランドセイコー規格(平均日差+5秒〜−3秒)をさらに向上させたスペシャル規格検定モデルとなっている。

18Kイエローゴールド、ホワイトゴールド、ピンクゴールドモデルの3機種。全てレザーストラップ使用で、WG189万円、YGとPGが178万5000円。発売予定日は7月7日(GSマスターショップ)。3機種合わせ年間生産数量は200本の限定となる。

2つ目は、メカニカルGMT10周年記念限定モデルとして、チタン製回転錘を鮮やかなブルーにあしらったメタルブレスレットとレザーストラップの2機種が登場する。メタルブレスレットモデルは、6月8日発売(GSマスターショップ)で、限定700本、50万4000円。レザーストラップモデルは、8月24日発売予定(GS取扱店)で、限定1000本、48万3000円。

ザ・ローリング・ストーンズ 結成50周年記念限定モデル

セイコー ガランテ

アーティストのみならず社会や文化にも多大な影響を与え続けているザ・ローリング・ストーンズの結成50周年記念限定モデルが、数量限定で8月24日に発売される。ダイヤルの“赤い舌”がザ・ローリング・ストーンズの圧倒的な世界観を表現している。裏蓋には50周年を記念する「50th」が刻印され、シースルーガラスにはイギリスの国旗が表現されている。57万7500円。限定350本。

象嵌技法ピクウェが美しい エレガントな限定モデル

クレドール

高級ウオッチブランド「クレドール」から、高度な象嵌技法“ピクウェ”を駆使した数量限定モデル3機種が登場する。
日本の美意識と匠の技「ピクウェ」が融合し、デザイン性の美しさを特徴に、工芸・宝飾的にも高い価値をもつモデルに仕上がっている。
現在は、主に宝飾作りに力を注ぐ象嵌作家の塩島敏彦氏が優れた技法を活かし美しいダイヤルを創造した。
クレドール・シグノは6月8日発売、18KWGが147万円。18KYGが、136万5000円。クレドール・ノードJは、7月7日発売予定で、18KPGで84万円。各種30本の限定となっている。

セイコーウオッチ㈱ お客様相談室 0120-061-012　http://www.seiko-watch.co.jp